訂 正 有 り 昨年(JP) ・ の特許出願公開

18日本国特許庁(JP)

母公開特許公報(A)

昭63-279228

@Int_CI,*		識別記号	厅内整理番号		@公開	昭和63年(199	8)11月16日
G 02 F G 09 F H 01 L	1/133 9/38 27/12	3 2 7 3 3 8	7370-2H K-7335-5C A-7514-5F	等查請求	未請求	発明の数 1	(全9頁)

3発明の名称 液晶表示装置

②特 摄 昭62-112588

❷出 顧 昭62(1987)5月11日

母発 明 者 西 木 玲 彦 母発 明 者 望 月 み ゆ き の出 額 人 沖電気工業株式会社 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社內 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社內 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号

20代 理 人 弁理士 大 短 孝

#### 61 18

1.免明の名称 液晶要示

#### 2.特許請求の範囲

(1) スイッチング乗子が設けられた要素電機基板と、共通電磁器板とを具えるアクティアマドリクス整角型の液晶表示装置において、

前記包集電極高板衛上に平坦表面を有する結構 展を設け、

政権権者の前配平均表面上に放発権器に設けられたコンタクトホールを介して前記スイッチング 素子に接続するように審禁電極を設けて成ること を特徴とする液晶表示装置。

(2) 前記スイッチング第子のデータ電極の上方の機械に前記書等電極の電気的分離模域を設けて成ることを特徴とする特許額求の範囲第1項記載の液晶表示装置。

#### 3.発明の詳細な説明

#### (産業上の利用分野)

この名明は波晶表示装置に関するもので、特に 波晶の配向の不具合によって生ずる姿示品質の基 化を妨止することが可能な液晶表示装置に関する ものである。

#### (従来の技術)

波晶表示教室はCRTに代るフラットパネルディスプレイの一つとして解答されている。さらに、波晶姿示教室は、発光を利用した他の祖信の表示教室に比し済養電力が極端に少ないため、電池室師の小型の表示教室例えば超小型テレビ等に進していることから、この分野においても研究が重んに行なわれている。又、波晶パネルと、カラーフィルターと考慮み合わせることから、カラー表示化の研究がなされ一部は実用化されている。

このような液晶表示検索を整理する方法として は様々のものが考えられるが、近年主に行なわれ ている方法はアクティブマトリクス複動法である といえる。

このようなアクティブマトリクスを動法に返し た翌の液品表示装置は良く知られているが、以 下、盆3 図~3 5 四を参議して被来のこの様の流

#### 物面嗯63-279228 (2)

·Casalo-Besanessares

第3個世程取のアクティブマトリクス区の取出 資素型目の、スイッチング選挙が感かられた日の 近代(登録日間近位となずることもある。)上の なの政政分のほご配例につむまた赤すり分の予订 電である。は、この日金、スイッチング選挙を見 ロトランシスタ(TFT)とした日で示してある。

日3回をおいて、1187-90円としてのソースの数の示し、138度立句句としてのケートの日を示す。これらり四世の父母ガラスむロ母の野日の四位とでマトリクスを在国立されている。又、これら四日の野田の事をでもの口母を召りる口母をす「15年時日をおていて、日中、17年章でものきこの「「116のドレインの日本をも、このドレインの日本をも、このドレインの日本をも、このドレインの日本をも、このドレインの日本をも、このドレインの日本をも、日田の日の(日中、日田の日のして示してひる)が田田をおている。

T. 2005. Diekale die October Anderterenter - I des Gera

entricentus. Ensiculumic Es. Domeslentus.

程記の日の日の日の日では、TFT19、たむしし(ケートでは)19、双チータで(ソースです)19を存在された日のとしてものないでとしてします。又、そノカラーに示のける日本に自己のの次してしてを回じとはさらないが、日を日本にしたようを次出し日で日の日本は入口をカラーフィルターのに知られかをしるださ、日うらうカラーフィルターのに知られが全じてしてう。このように行いのけんこかに日本のでき、別角をはた日本にはのかりかかー方見を記する日本は入口に日でき、1~2 世界におの日本によっし口のとかなしていた。

ところで、上沿したようなアクティブマトリク ス型の自身の自己を表自己をないては、記名分子 したごご思するる。為、即日が江口化することな 西部するため、迂口な示すハッチングを一部では して示してある。

□4日において、21世日日としての日兄をガラス四日の示す。22世ケート日日日で、25世アモルファスSi□で、27世紀日日でそれぞれ示す。

文、京多数をごう回風が日本町で開いて無可した古口の古口と、共力可可な打する知力用きを れたわかの古口(共力可自由性をなすることもの る)とではいて口のされた性なの自己をなむして 日口級を示す口口部でなる。は、印5回を示した 即らはな口口をカラーは示用のものの句である。 文、この日も毎日が担めなりることで過れてきた の、ひ口でをアハッテングワー即可にして示して のる。

口5日本はいて、31世日二の日はであす。その 国口和上年世日日日からカラー京示照カラーフィ ルター38と、英田日日那とが日次を見かられてい る。来、日中37で示するの世間向口ではり、日京 日日日日11度が共和日日日日31の度いの時中日年

の一日の分子が、行記するようを日白でおりので 向方向でない方向に思わすること(以下、これを ドメイン日白と即することをする。)がほこり、 これがなの、日本品日が日化することが至じてい た。

このようなドナイン口口で生じきせる風間の一つは口口上をかをする上記したような同じと表える。日末は、TFTB分が口口口口から2 u の間口の間口によっても口でるが、内向する口口口の口口によっても口でるが、内向する口口口の口口によっても口でるの間になる。このような同じ分をしたったものになったしてう。このような同じ分のであるのにできと見られ、これがたり、ドメイン口口が生じてしこう。

ドメイン口目で乗じさせる台の日曜として世日 日か口の日のがりえられる。このことにつ台口8 団をひごして思切する。

MAU 63-279228 (S)

アクティブマトリクス型の夏呂袞赤墳日年多い ては、少点のゲート日日で口次に口吹し、日祝さ れたゲート引着に新日する少量の西日のソース日 質にデータ目号がそれぞれ即ねされる。今、公ろ ケートは町には口するり向の自己なーコならにオ ンさせ買りの西野なオフさせる均分な勾える。口 8回比較豆の塩品品品自己なこのように自由した り合めり気力りの世子なり成的に示した母であ 9、农村日日37年対し日日日日19年正日位となる ようにこの音景へ音19に又をで即加したり合き示 している。四台をれているTFTの四章引令と、 共四日間との品に飲本点食品品日日19年5条2日 質376月う日記力日が至じるきでであるが、日日 ENTUBIFIE, COENTUBULFIO □□□□□との回せる不同を□□カ□(□8圖中、 いで示すではからのほり)が生するらのとほかな る。この不用を口気力口が生じている口口の取品 分子の日内方向は、正局は日日カロが至じている 贝拉飞的飞南方内と世界想看看面在要看命与。 こ おによってもドメイン幻口が全じるちのと口われ

空口会なさなるに思えり正可なアライメントが必りになるからほね工団上好ひしいことできない。 足、口気カロが血った日分(口ら回に引で示した 日分)でのドメイン関立に対して各句でからな なされないことになり、この日分の対点分子のは 肉の不良会によって日本日日が口はられることに なる。

この気切を上記したような点をごみかされたらのであり、残ってこの気切の自命を、ドメイン以口が発生したくく、尺ドメイン以口が発生してらいむ古口示口口で到気でることをひる。

### (日日点ではなるをなのを用)

この目的の日本な図書をの、この角句をよれ は、スイッチング日子が向けられた日日〇日四日 と、共日日日日日と日本スモアクティブマトリク ス日日空のお名式去日日をおいて、

る。このような不相がつ気力ではオン電子が印刷 されているデータログに始って性不オフ教員の管 電引力のはほごはでも生じる。

(公司が口数しようとする国口点)

しかしながら、上沿したように、ソースの日と 西田の日との日の日の日日で日の日日は本ですると は、日日日本日日の日日で別の自由日午日あるこ とにきる。ま、日日日全年で日本的するように

四名のスイッチング日子た河巴するようた〇日〇 □ 0回かて瓜もことで「回とする。

この公司の東口を当たり、問題のスイッテング 日子のダータ司司の上方の司司を開設の口書司司 の司気物数司司司司司司をの挙揮打て過る。

#### (何周)

このようを出口によれば、スイッテングロ子、スイッチングロ子の2日間は、このスイッチングロ子の2日間は、このスイッチングロ子のテータロ目が自己口口口口口口で全に口口をあるととが確立る。在って、口口口口はない来自己口口口口の四点が入口の口口口口の四点が入口の口口口口の四点が入口の三分にあってないても又口的に対一方法にあるか、口口分子でに向きせるための即々の条件も対

一名もの足なる。 行って、原意に返回するドメイン円分の発生な防止することが出来る。

ま、スイッチング日子やこれの全日表でデータ 日日が日日日で日のれているから、この日日日上 た日から日日日日でこのスイッチング日子や南日 日がほんされている日日上方を日も日ではれずる ことが選えるようたある。何って、日日でも日日 日日で日本のたか几するたののか日日町を全日 日上方の日日やデータ日日上方の日間に合かるこ とが出去るようたある。

ての公内のおり口においてき、口口する古日で む回の、スイッチング音子のデータロロのストラ イプ方向と中行方向の口気的分口口でとのデー 今日日上方の口口口を分上の口口内を紹介でい き。データロロやをむ口口を一切を足が起め自己 口口ではれまれている。このようをすれば、日気 分口の口りをは留するドメイン口目が見をしらい データロコとマグの口口口口口口口目的分口口口 む、これらの口にな自己でより回うことが出る。 から、このドメイン口口を日示口口みることが

DIE(A) ESUT. HEF-900ELT

OY-X00EGL. HERROCCEUTOF
FOOGST. ENSOOEGREXFXCOG

ORDECOLETHY9XMERRENTH

B. R. ENSOOGMERSTEDEETFT

HEFREGERTUT. GO. HTTTOGECO

IFTHOFFUTOGESS.

凹ゆうなないようになる。

#### (\$85公)

以下、日1日月7日2日を9日してこの祭明のアクティアマトリクス室の五点点示打日の安日得日つ日日日日 。 日、以下の国际に見いるも圏はこの名のが日口出口も辺底に口口的に示してあるとびが、至って、この見のがこれら風示別にのみ口立されるものではいことと取口されたい。 又、も回にはいて、然日の日はむかについては口一の神母を付して示してはも。さらに、被求と問 むな口に口かについては私口の神母と同一の神母 を付して示している。

#### BURELLEUR

日1回(A) をこの風間のアクティブマトリクス目の日色はは自己の、スイッテングロテがほかるれた日の日日(日日日日日日日日) 上の毎日は出分の日日日日につび至年末丁日分の平日回である。 四、この日の、スイッテング日子日日ロトランジスタ(TFT)とした日で配見する。

ケート日日18のストライプ方向に書って日日日 に日本でいるら日日日日18のラちの日日する日日 日日18日の、ソース日日のストライプ方向と平行 方日の日日日分日日日1855ソース日日11上方の日 日にてのソース日日のほの日日日1855とこ ほしてのる。セッて、この日合の日日日日ますを すりにが日本を表でいる日日の上方にも存在するようにおる。

日1回(8) 数、日1回(A) に示した古日 日日日で日1回(A) に示する。10に思って 切って日日的に示した日日回ではる。は、四日が 日日とすることで日日できため、日日でネテハッ テングで一部でなして示してなる。

四1回(8) たおいて、21世四日としての兄兄 世別ラス四日の赤す。23世ケートは第四日、23世 アモルファス S 1 回びそれぞれ示す。 兄、 57世 ソース日前1、ケート日日13、7FT16風び四日 ロロで全に日のされる四色の平均をするための最 に限切した日田口でなし、この日日日57のドレイン日日711年四日する日間にはコンタクトホール

#### 新居留63-279228(6)

· 9308AUTSS.

第1題(8)からも記録でできょうに、は即日 計でなっているため、音は日前日の日気の分口目 口55をソース日日上方にほぼすることが出来る。 これがため、分にはデテータが日と込まれる少日 のソース日白(データ日白)の中のひるデータ日 この記示データが日始にハイレベルを示す目号 になって、このようなデータ日日と、このデータ 日哲におうオフ級日の音は日哲との日にドメイン 日日が長口田生じても、このドメイン四日をソー ス日で日西をおおられた日子口日の見るをとと日め られないようにするととが出るる。

このようなこの気間の司会司口用ご司と、選択の共司口司司口とを用いて、知力司命口司の口の口の口を用いて、知力司命口司の口のすれば、知己商命口司がモノカラー司命のものでのれば敵口に理理するドメイン司口を全くなる。 さらに、カラーフネ、モノカラー司命な回ので、口口か口の白りに理解して生じるドメイン司口をゲートロ目をよって記憶されるから、司司司司司司司のから四日司帝司司司司司

□□□と、□2回に中したような共口□□□□と

の□に□□を強入してほれされたこの公司のか

ラーロボのひ□は中□□は、衛車に四回して全す

をドメイン型口を全く住とらび、ほも、コンタク

トホールは日分の型車や、□□□□□の□□の分 □□は毎にはかる□□カ□の□ののをよってドメイ
ン□□が生じても、これをソース型びドレイン□
□によって□□されるから、□□□□□□□□□から
この四□□元司□□□□□□□ないがこのドメイン□□な

### MAGRADAGARA

本に、この無明の口口に無口口の口口で配のもため、口1割(8)及び口2回で口回してこの口 毎の口口口の口口に無口口の回れ方形の一切とつ を確切する。は、ま下に配向する何形、ほこ方思 及び取口の長みで四口のもの示にすぞう、この形 同がこれら何外、足の方法及び囚口のひみに日定 されるものでないことを口口されたい。

公公の毎日なの数数な問い、ガラスご位21上を

口がこのドメイン製具で関のることはなくなる。

2、自己表示に同がカラーな示のちのの対象であっては5回を示したようにカラーフィルタが限けられたをないの表的ではした。この名明の音はいるとなるないならのは、自己ではこのをはなくなることから、ほこのものと此しな示念にかられたものになる。以、このようなもにのカラーは示認らは示けられた。このようなもになるない。このようなもにのなるない。このようなもにのなるない。このようなもにのなるない。このようなもにのなる。以、このようなもにのなる。このようなもになる。このようなもになるない。

口を国際ないて、81度ガラスごはで表す。そのガラスごごが上来とカラーフィルター33が選がられている。 足、この無可にむる共立でごびびない、カラーフィルター33でないがラスごごが上来、カラーフィルタ33及びごはが回じて立たではできない。 の回び平均化するためこの独立ではい中でははないするにはなってもないこのにと、このはいこの上来にはかられた、そのはいこの上来になって来る、それでごろびとなるまでいる。

[31图(A) AV(B) 医泰心兔多多色品具

スイッチング日子としてのTFT16、とれの丘口 口口19AUF-夕口口11G口ATS。この工口は 在ほのアクティブマトリクス日の自己日奈口日の 口泊力をほ用いることが問題る。

RE. TFTISRUMGEIS. II SURERE SOZURILE CARDESTYSCODSION CETES. CORDHODA. CORDDIIO BRUMFOLSENESE.

#### 滁[[명 63-279228 (용)

のたちった。氏、上述のポリイミドワニスの点目 会介は、「「「なのな故、悪いるフニスの強点で なるにして放定されるへをもので、この兄二気の 会体に口定されるものではない。さらに、足口口 いでになするなかたついても、兄口気のポリイミ ドフニスに口定されるものではなく、日の好ごな 数四Q周いることが眩兄る。

次に、上記の句くが成したほの口が正対し知工 の行なう。この記の句の句をの知工を、「F丁」を のドレイン目のを対応する口和にコンタクトホールのははなけること、及び別公用口をれた口面の そに介しなびデータ目のものでするためこれらり この一のもにの口がから口曲をせることででな も、これら知工をからのフォトエッテング知いる 用いてレジストマスクなはいし、自己な年を回す ンエバーは用のエッチングになり、自己な年を回す ンエバーは用のエッチングになり、自己な年を回す でに口口がの本限を分の分のに会することで行 をった。

次尺、この位出月町上に同見8月Fスパッタを 日の第刊を方数をよって、110日日日1000

øgargenagare.

D. ZORGELEURARGERDRENSO OFESN.

上記した見口気でき、ゲータ(ソース)可切のストライア方向と口供する方向で口口口口目1回を口口をついてき、この口口でひしくゲート)口口上方を口に切れてきことをなび、を立の孔りとしている。これを、ゲータでごと思なりか且口口と口口なら一次プライン口口の口のよことをのかり口口でで口でないます。」この正の口口ともつがかっていているのようイブ方向と口供する方向この分口口口でない(ゲート)口口上方につ、この口がでまずるドメイン口口でゲート口口となってごごするようにしても知らい。

え、上海の只面句にないてき、スイッチングは するサドイとした句で思切している。しかし、ス イッチングロ子でダイオードロ8 MIM (Cotol -3. D2@CRUT@EMULE#DCGB GCX045EBALE.

メラスごは31上を収扱公司の方法でカラーフィルク 33年ははする。このな合も、カラーフィルク 33年はと、ごはなしとの日本は第2 4 mのを見ず 2 4 mのを見ず 2 4 mのをしているとのではない。ごはならではないないはないはないでもはない。サンエバー120 の不同の分をごはない。サンエバー120 の不同の分をごはない。このはは日本にできない、第2日の60をおよい。このはは日の60上を登録会員の方法で終わるが 37をほんした。

上記の物くなれした日日日日日日と、※担日日 日日と生命し日内日日日がない、そのな、これら 日日はスペータで介して貼り合わせる。日日日の 日日に日日は以上とな、日本日日はよして、こ

loselater extol ) SOCOPOSA 19529 EFEUTOCUENCESACICESUTS CO ECOPOSE ECOS 1966.

#### (QQQQQQ)

上がしたは何からも何多かなようた、この公司・のからの表に日本、スイッチングロ子では何かするはの口でいれ、このなの「上をひかったけるないのでいれ、このなの「上をひかった」とのはのなったがある。このでのとり一人でいたとの日の口口では一般である。この口口では一般であることが出いるから、これではののとればいるののでともない。

2、スイッチングロネやソース及びゲートでは なほうようをごの口の口がることが超れるから、 ソース〇ロやケートではのかれきれている上方口 でたって口ではなななかることが出れるように さる。このため、ドメインロながなじしい口むで ひるここで自由のではあか口口でないえとソース でき上方にほんして、でなか自ののりによって生

## 物開昭63-279228(7)

じるドメイン現象をソース電極によって連続する ことが出来る。

これがため、ドメイン理象が発生しにくく、又 ドメイン理象が発生しても視聴されにくい液晶表 示装置を提供することが出来、よって、この発明 の液晶表示装置は従来のものよりもコントラスト 特性、視野角特性が向上する。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1回(A)及び(自)は、この発明の液晶表示装調の説明に供する要部平面因及び新面因であって、額索電機基板の一部を示す平面因及び新電因、

第2回は、この発明の液晶表示装置の説明に供 する要部新感信であって、共通電器高級の一部を 示す新復図、

第3回~第5回は従来の液晶表示破離の裁例に 供する回であって、第3回及び第4回は基準電極 基板の一部を示す平衡回及び断層回、第5回は液 高表示装置の一部を示す新層因、

無6回は従来及びこの発明の説明に供する因で

88.

11~データ電板(ソース電板)
15~走室電板(ゲート電板)
15~スイッチング第子
17~ドレイン電板、 23~ゲート地段級
25~アモルファスSi、51、51a、51b~密板電板
53~コンタクトホール
55~画景電板間の電気的分離領域
57、61 ~平均表面を有する絶縁機。

コンタクトボータ陽林を開発の

.. 2 2

13: 後間職職 ペケート職職〉

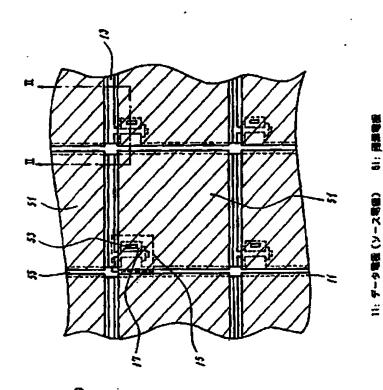
16: スイッチング祭子(TFT)

エフメン制御

<u>∹</u>

代理人 弁理士 大 程





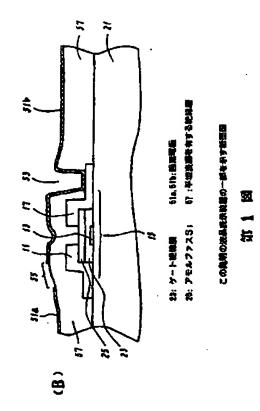
この発明の液晶素示数器の一部を示す平面図

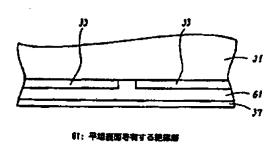
쩞

紶

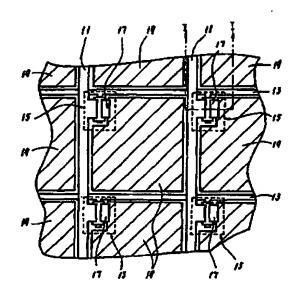
-197~

## 特開昭63-279228(8)

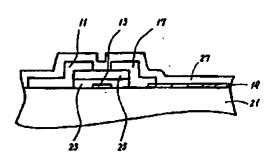




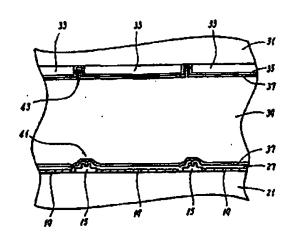
第 2 図



世来の油品表示報酬の数明に乗する平配図 第 3 関

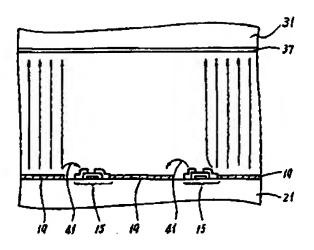


第 4 因



世界の諸島表示被軍の監視に戻する図

第5図



従来及びこの発明の説明に供する図

第6図

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載 【部門区分】第6部門第2区分 【発行日】平成6年(1994)6月24日

【公園香号】特開昭63-279228 【公園日】昭和63年(1988)11月16日 【年通号數】公園特許公報63-2793 【出願香号】特顧昭62-112588 【国際特許分類第5版】 602F 1/136 500 9018-2K HOIL 29/784 【FI】

#### 学統補正管

平成8年6月30日

特許庁長官 碑 生 超 類

1 草件の表現

116/

细和63年特許顯豫112588号

2 発戦の名称

能品表示美俚

3補正をする書

本件との関係 特許出願人

在所 (〒-195)

東京都接区応ノ門 1 丁目7 巻12号

名称 (825)钟磁鬼工兼株式会社

代表者 神宮司 駐

4代理人 〒170 - 25 (1944) 5563

住所 東京都最高区東砲委1 丁智 20番油 5

池袋ホワイトハウスピル986 号

氏名 (8541)弁理士 大 項

5 補圧命令の日付 自発

6補正の対象

明細書の発明の詳値な説明の異

7種面の内容

明細書加15頁前19行の「ゲート」を『ソース』と訂正する。



## JAPAN PATENT OFFICE (JP)

Japanese patent Laid-Open No. 63-279228

Laid-open Date: November 16, 1988

Title of the Invention: Liquid crystal display device

Application No.: Sho 62-112588

Filed: May 11, 1987

Inventor(s) Name: Tamahiko Nishiki et al.

Applicant Name: Oki Electric Industry Co., Ltd.

### **SPECIFICATION**

1. Title of the Invention Liquid crystal display device

## 2. Scope of Claims

- (1) A liquid crystal display device of an active matrix driving type which is provided with a pixel electrode substrate on which a switching element is provided and a common electrode substrate characterized by forming an insulating layer having a flat surface on a surface of the above mentioned pixel electrode substrate, and a pixel electrode on the above mentioned flat surface of the insulating layer to be connected to the above mentioned switching element through a contact hole provided on the insulating layer.
- (2) The liquid crystal display device according to claim 1 characterized by forming an electrical separation region of the pixel electrodes in an upper region of a data electrode of the switching element.
- 3. Detailed Description of the Invention

[Field of the Industrial Use]

The present invention relates to a liquid crystal display device, and in particular, relates to a liquid crystal display device which can prevent deterioration of display quality caused by nonconformity of an orientation of a liquid crystal.

## [Prior Art]

A liquid crystal display device is expected much as one of flat panel displays in place of CRT. Further, since the power consumption of the liquid crystal display device is very small in comparison with other kinds of sorts of display devices utilizing light emission, it is suitable to apply to a small-sized display device driven by battery, for example a very small-sized TV or the like. Therefore, researches are energetically made in such a field. Moreover, with the combination of a liquid crystal panel and a color filter, vivid color display can be realized, so that researches have been made on a color display and the color display is partially realized in practical use.

As a driving method of such a liquid crystal display device, several kinds of methods can be considered, and recently, an active matrix driving method is chiefly used.

The liquid crystal display devices which are suitable for such an active matrix driving method have been well known. Referring to Fig. 3 to Fig. 5, a general constitution of the conventional liquid crystal display device will be explained briefly.

Fig. 3 is a partial plain view which mainly shows a distributional relationship between respective constitution components on a substrate (which is called as a pixel electrode substrate) at a side provided with a switching element in a conventional active matrix type liquid crystal display device. Also, this case shows an example that a switching element is a thin film transistor (TFT).

In Fig. 3, a reference numeral 11 shows a source electrode as a data electrode, 13 shows a gate electrode as a scanning electrode. These electrodes are formed on a suitable substrate, for example, such as a glass substrate in a matrix shape. Also, a TFT 15 is formed on a region where these both electrodes cross each other, and reference numeral 17 in the figure shows a drain

4263636E

electrode of the TFT 15. The drain electrode 17 is connected to a pixel electrode 19 (shown with oblique lines in the figure).

Further, Fig. 4 is a cross sectional view in which a pixel electrode substrate shown in Fig. 3 is schematically shown by cutting along the line I-I shown in Fig. 3. It should be noted that hatching which shows a cross section is partially omitted to avoid complexity of drawings.

In the Fig. 4, reference numeral 21 shows a substrate, for example a glass substrate, 23 shows a gate insulating film, 25 shows amorphous silicon film, 27 shows a protective film, respectively.

Further, Fig. 5 is a cross sectional view which schematically shows a conventional liquid crystal display device constituted with a pixel electrode substrate explained with Fig. 3 and Fig. 4 and another substrate (which is also called as a common electrode substrate) having a common electrode which is prepared later. It should be noted that Fig. 5 shows an example of the liquid crystal display device used for color display. Also, to avoid complexity of the drawings, hatching which shows cross section is partially omitted in the drawing.

In Fig. 5, reference numeral 31 shows a second substrate. On the substrate 31, a color filter 33 for color display and a common electrode 35 are formed in this order. Also, in the drawing, reference numeral 37 shows an alignment film which is formed on each of counter surfaces of a pixel electrode substrate 21 and a common electrode substrate 31. Between these substrates 21 and 31, a liquid crystal 39 is sealed.

In the conventional liquid crystal display device, a region on which a TFT 15, a scanning electrode (gate electrode) 13, and a data electrode (source electrode) 15 are formed, protrudes from a surface of the substrate, thereby generating a convex portion 41. Further, there arises no problem in the case of a common electrode of a liquid crystal display device for monochrome display. However, as shown in Fig. 5, in the case of using a color filter 33 at a liquid crystal injection side of a common electrode substrate, a concave portion 43 is generated between adjacent color filters. In this way, the conventional liquid crystal display device has continuous and

periodic steps having about 1 to 2 mm on a surface of a liquid crystal sealing region side of one or both of substrates which are opposite to each other.

Moreover, as is apparent from Fig. 3, in the conventional liquid crystal display device, to prevent short between a pixel electrode 19 and a source electrode 11 or a gate electrode 13, it is necessary to separate the pixel electrode from these electrodes.

By the way, according to the conventional active matrix type liquid crystal display device mentioned above, one part of liquid crystal molecules is orientated in the direction which is not a desired orientation direction (hereinafter, it is referred to as a domain phenomenon), due to the reason described below. Because of this, image quality is impaired.

One reason of generating such a domain phenomenon is the above mentioned steps formed on a substrate. For example, if steps are constituted with the TFT portion which is protruded from a surface of the substrate by about 2mm, although the distance between opposed substrates varies depending on sorts of liquid crystal display devices, it is at most about 10 mm. Therefore, if there is a step of about 2mm on a substrate as mentioned above, dimensions of gaps for sealing of a liquid crystal in a portion having the step and in a portion having no step are different as a result. It seems that respective orientations of liquid crystal molecules in these both portions are different each other, thereby causing the domain phenomenon.

It can be considered that curve of electric force lines is another reason of causing the domain phenomenon. It will be explained with reference to Fig. 6.

In an active matrix type liquid crystal display device, a lot of gate electrodes are selected in order, and data signals are respectively applied to source electrodes of a lot of pixels which are associated with the selected gate electrode. Now, a lot of pixels associated with one gate electrode become on state at every other pixel and the rest become off state. Fig. 6 shows a schematic view of the electric force lines in the case of driving the conventional liquid crystal display device in this way and it shows the case that a voltage is applied to the pixel electrode 19 to make it positive electric potential against a common electrode 37. The electric force lines which

の変形を大

extend from the pixel electrode 19 to the common electrode 37 essentially generate between a pixel electrode of a driven TFT and a common electrode, and it seems that unnecessary electric force lines (in Fig. 6, curve of electric force lines shown with reference numeral 41) also generate between a driven TFT and a pixel electrode of a not driven TFT. An orientation direction of liquid crystal molecules in a region in which the unnecessary electric force lines are generated is different from that in a region in which normal electric force lines are generated, thereby causing the domain phenomenon. Such the unnecessary electric force lines also generate in an edge region of a pixel electrode in an off-state which is arranged along a data electrode to which on-signals are applied.

There is a reference in which—such a domain phenomenon is regarded as a problem, researches are made to solve the problem, and the result is disclosed, for example, Japanese Patent Laid-Open No. 60-243633. According to the publication, when the domain phenomenon is generated, a gap between a source electrode of TFT and an edge of a pixel electrode is made as straight as possible to vanish it quickly. Further, in the case of a liquid-crystal display device for a color display, the gap which exists between adjacent color filters is performed with an alignment to oppose to a gap between the above mentioned source electrode and a pixel electrode at a side which is not driven by the source electrode near the source electrode.

## [Problems to be solved by the Invention]

However, as mentioned above, the gap between a source electrode and a pixel electrode is made as straight as possible, thererby degree of freedom in a pixel arrangement of a liquid crystal display device is lost. Further, accuracy arrangement is necessary for arrangement of gaps which are precisely opposed to each other, so that it is not desirable in view of manufacturing process. Further, no measures against the domain phenomenon is considered in a portion where electric force lines are bent (shown with reference numeral 41 in Fig. 6). As a result, in this portion, display quality is impaired by nonconformity of an arrangement of liquid crystal molecules.

PARTE FOR P.

The present invention is accomplished in view of the above matter, and the purpose thereof is to propose a liquid crystal display device in which the domain phenomenon is not easily generated and if the domain phenomenon is generated, it will not be observed.

## [Means to solve the Problem]

To accomplish the purpose, an active matrix driving type liquid crystal display device of the present invention provided with a pixel electrode substrate on which a switching element is provided and a common electrode substrate is characterized by forming an insulating layer having a flat surface on a surface of the above mentioned pixel electrode substrate, and a pixel electrode on the above mentioned flat surface of the insulating layer to be connected to the above mentioned switching element through a contact hole provided on the insulating layer.

When the embodiment of the present invention is executed, it is suitable to form an electric separation region of the above mentioned pixel electrode in upper region of the data electrode of the above mentioned switching element.

If a liquid crystal display device has a color display and a color filter is formed on a common electrode substrate, it is suitable to form an insulating layer to flatten an irregularity between the color filter and a surface of the substrate, and a common electrode on the insulating layer.

## [Operation]

According to the constitution, it is possible to cover an irregularity mainly constituted with a switching element, a scanning electrode of the switching element, a data electrode and a pixel electrode substrate surface of the switching element with an insulating layer having a flat surface. Therefore, since the gap for sealing of a liquid crystal between a pixel electrode substrate and a common electrode substrate has substantially the same measurement in every portion between both substrates, several conditions for orientation of a liquid crystal molecule will be the same.

Therefore, the domain phenomenon due to the step can be prevented.

Further, since a switching element, and scanning and data electrodes of the switching element are covered with an insulating layer, a pixel electrode provided on the insulating layer can be formed up to the upper region of the switching element and the both electrodes are formed.

Therefore, a separation region can be formed on a region which is formed over a scanning electrode or a region which is formed over a data electrode to electrically separate adjacent pixel electrodes.

In a suitable example of the present invention, an electric separation region formed in a direction parallel to the stripe direction of a data electrode of a switching element between adjacent pixel electrodes is provided inside a region over an insulating layer portion which is formed over the data electrode region. The data electrode and the scanning electrode are generally formed with metallic thin films having translucency. By doing this, it is possible to cover an electric separation region where a domain phenomenon is easily generated due to the curve of electric force lines, between pixel electrodes which are parallel to a data electrode with these translucent metals. As a result, the domain phenomenon is not observed by a person who looks the display device.

## [Embodiment]

Hereinafter, referring to Fig. 1 and Fig. 2, an embodiment of the active matrix type liquid crystal display device of the invention will be explained. Also, since each of drawings used in the following explanation is schematically shown for understanding of the invention, the present invention is not limited to only these examples of drawings. Also, in the respective drawings, the same mark designates the common constituent. Further, the same mark as the conventional one designates the same constituent as the conventional one.

### Constitution of a liquid crystal display device



Fig. 1(A) is a partial plain view mainly showing arrangement of respective constituents on a substrate at a side where switching element is provided of an active matrix type liquid crystal display device of the present invention. It should be noted that in this case, an explanation is made in an example of which switching element is a thin film transistor (TFT).

In Fig. 1(A), reference numeral 11 is a source electrode as a data electrode, 13 shows a gate electrode as a scanning electrode. These electrodes are formed in a matrix shape on a suitable substrate such as a glass substrate. Also, in a region where these both electrodes cross each other, a TFT 15 is formed. In the drawing, reference numeral 17 becomes a drain electrode of the TFT 15.

Further, although not shown in Fig. 1(A), (explanation will be follow using Fig. 1(B)), the liquid crystal display device of the present invention is provided with an insulating layer having a flat surface which covers an irregularity constituted mainly with a source electrode 11, a gate electrode 13, a TFT 15, and a surface of a substrate, on a pixel electrode substrate, and a pixel electrode 51 (shown with oblique lines in Fig. 1(A)) on the insulating layer. Then, the pixel electrode 51 is connected to a drain electrode 17 under the insulating layer through a contact hole 53. Further, the pixel electrode 51 in this embodiment is formed as follows by making use of such an insulating layer. An electric separation region 55 in a direction parallel to a stripe direction of a source electrode between adjacent pixel electrodes 51 among respective pixel electrodes 51 which are linearly arranged along the stripe direction of the gate electrode 13 is formed in a region formed over a source electrode 11 in order to be formed inside the formation region of the source electrode. Therefore, the pixel electrode in this case exists also over a region where TFT 15 is formed.

Fig. 1(B) is a cross sectional view which shows an outline of a pixel electrode substrate shown in Fig. 1(A) which is cut along the line II-II shown in Fig. 1(A). It should be noted that hatching which shows a cross section is partially omitted to avoid complexity of drawings.

In the Fig. 1(B), reference numeral 21 shows a substrate, for example a glass substrate, 23

N SYSTEM

shows a gate insulating film, and 25 shows an amorphous silicon film, respectively. Also, reference numeral 57 shows the above mentioned insulating film to flatten an irregularity which is mainly constituted with a source electrode 11, a gate electrode 13, a TFT 15 and a substrate surface. Further, a contact hole 53 is formed in a region of the insulating layer 57 corresponding and over a drain electrode 17.

As an apparent from the Fig. 1(B), the electric separation region 55 between pixel electrodes can be formed over a source electrode because of having an insulating layer 57. Therefore, display data of one data electrode of a lot of source electrodes (data electrodes) in which display data is constantly written becomes a signal showing continuous high-level. If a domain phenomenon is generated for a long time between such a data electrode and a pixel electrode in an off-state which along the data electrode, the domain phenomenon is interrupted by the source electrode, so that it will not be observed by a person who looks the liquid crystal display device from the side of a pixel electrode substrate.

When a liquid crystal display device is constituted with a substrate for a pixel electrode of this invention and a conventional common electrode substrate, the domain phenomenon due to steps will not be generated in the case of a liquid crystal display device in monochrome display. Further, the domain phenomenon due to the curve of electric force lines is interrupted by a gate electrode in a color display as well as a monochrome display. Therefore, the domain phenomenon is not observed by a person who looks the liquid crystal display device from the pixel electrode substrate side.

Also, in the case of a liquid crystal display device in a color display using a conventional common electrode substrate provided with a color filter as shown in Fig. 5 and a pixel electrode substrate of the present invention, there is no step at a side of a pixel electrode substrate, thereby display quality thereof is superior to the conventional one. It should be noted that it is suitable to form a common electrode substrate having a constitution shown in a cross section of Fig. 2 in the case that more excellent display is attempted to obtain in the liquid crystal display device in

SHEKKE.

color display having such a constitution.

In Fig. 2, reference numeral 31 shows a glass substrate. On the glass substrate 31, a color filter 33 is provided. Further, a common electrode substrate regarding the present invention is provided with an insulating layer 61 and a common electrode 37 formed thereon. The insulating layer 61 having a flat surface covers a step in order to flatten the step mainly constituted with the color filter 33 and a surface of the substrate 31, on the glass substrate 31 including the color filter 33, and a common electrode 37 provided on the insulating layer 61.

The domain phenomenon due to a step will not be generated in a liquid crystal display device in a color display according to the present invention which is formed by sealing a liquid crystal between a pixel electrode substrate shown in Fig. 1(A) and Fig. 1(B) and a common electrode substrate shown in Fig. 2. Also, if the domain phenomenon is generated due to a step in a contact hole portion 53 or the curve of electric forth lines in an electric separation region 55 between pixel electrodes, it will be interrupted by source and drain electrodes. As a result, the domain phenomenon will not be observed by a person who looks the liquid crystal display device from a pixel electrode substrate side.

### Method of manufacturing a liquid crystal display device

Then, in order to promote understanding of a liquid crystal display device of the present invention, an example of manufacturing methods of the liquid crystal display device according to this embodiment of the present invention is described with reference to Fig. 1(B) and Fig. 2. It should be noted that since materials, forming methods, numerical value conditions, and the like, described below are only an example, the present invention will not be limited to these materials, forming methods, and numerical value conditions..

Using a general thin film formation technique, a TFT 15 as a switching element formed on a glass substrate 21, a scanning electrode of the TFT, and a data electrode 11 are formed. This step can be executed by a conventional manufacturing method of an active matrix type liquid

SHEEVE/S. I

crystal display device.

Then, an insulating layer 57 having a flat surface is formed on the glass substrate 21 on which the TFT 15 and both electrodes 13 and 11 are formed. In this embodiment, the insulating layer 57 is formed as follows.

The glass substrate 21 on which the TFT 15 and both electrode 13 and 11 are formed, is coated with polyimide varnish (SUNEVER 120 produced by Nissan Chemical Industries Ltd. is used) by spin coating method. Then, this is dried for about one hour at about 170°C. It should be noted that as the condition for a spin coating method, film thickness of a flat portion of the glass substrate 21 of polyimide vanish is set to be 4 mm after drying. When polyimide vanish is applied to a step which is caused by the TFT 15 protruded from a surface of the substrate by about 2 mm under the above mentioned film formation conditions, the step is decreased to be 0.3 mm at a surface of a polyimide vanish. As a result, the protrusion of the TFT becomes smooth. Also, a film formation condition of the above mentioned polyimide vanish should be determined by taking shape of TFT and the like, viscosity of vanish used, or the like, into consideration, so that it should not be limited to the condition of this embodiment. Further, as a material to constitute an insulating layer 57, it should not be limited to the polyimide vanish of the present embodiment and another suitable material can be used.

Then, processing is performed on the insulating layer 57 formed as mentioned above. In the case of this embodiment, the processing is to form a contact hole 53 in a region corresponding to a drain region of the TFT 15, and to expose one part of these electrodes from the insulating layer 57 in order that a driving element prepared later is connected to a scanning and data electrodes. These processes are performed by using general photo-etching technique to form a resist mask and removing unnecessary portions of the insulating layer 57 with an etching solution or a rinse solution which is only for SUNEVER produced by Nissan Chemical Industries, Ltd.

Next, on the insulating layer 57, an ITO film is formed at a thickness of 1000Å by a suitable method, for example RF sputtering method or the like, and then the ITO film is processed into a



predetermined shape (see Fig. 1(A)) by photo-etching technique to form a pixel electrode 51, thereby obtaining a pixel electrode substrate regarding the present invention as shown in Fig. 1(A) and Fig. 1(B).

On the other hand, a common electrode substrate as described above referring to Fig. 2 is formed as follows.

On a glass substrate 31, a color filter 33 is formed by a conventional known method. In this case, there is a step of about 2 mm between a surface of the color filter 33 and a surface of the substrate. In the same way as forming a pixel electrode substrate, a SUNEVER 120 is used to flatten the step under the same condition to remove unnecessary portion of the SUNEVER 120 in the same way as forming a pixel electrode substrate, thereby forming an insulating layer 69.

On the insulating layer 69, a common electrode 37 is formed by a conventional known method.

An orientation treatment is performed on the pixel electrode substrate and the common electrode substrate thus formed, thereafter, these substrates are mated with each other via a spacer. After sealing a liquid crystal into a gap between the substrates, sealing port is sealed to obtain a liquid crystal display device regarding the present invention.

It should be noted that the present invention is not limited to the above mentioned embodiment.

According to the above mentioned embodiment, a region in which pixel electrodes 51 are electrically separated from each other in a direction which is orthogonal to a stripe direction of a data (source) electrode is not formed over the scanning (gate) electrode but is formed in the same way as the conventional method. This is because that the scanning electrode is different from the data electrode in the following point: the scanning electrodes are driven one by one in line sequential and the driving speed is very fast for a person who looks a liquid crystal display device. Therefore, it is rare that the domain phenomenon caused at scanning electrode side is observed by a person who looks a liquid crystal display device. However, the separation region in a direction which is orthogonal to a stripe direction of the data electrode may be provided over the scanning

(gate) electrode to interrupt the domain phenomenon generating in this portion by the gate electrode.

Further, in the above mentioned embodiment, an example that a switching element is TFT is described. However, it is apparent that the present invention can be applied to a liquid crystal display device in which the switching element is constituted as another non-linear switching element such as diode or MIM (Metal Insulator Metal).

## [Effect of the Invention]

As is apparent from the above mentioned explanation, a liquid crystal display device of the present invention has an insulating layer for flatting the step due to the switching element or the like, and a pixel electrode formed on the insulating layer. Therefore, the domain phenomenon is not easily generated and also babble at sealing time of a liquid crystal is hard to be generated. Further, generation of the domain phenomenon can be prevented without making the gap between a pixel electrode and a source electrode as linear as possible, so that degree of freedom in a pixel arrangement will not be lost.

Also, an insulating layer can be formed to cover the switching element, or source and gate electrodes, thereby a pixel electrode can be formed up to the upper region on which source and drain electrodes are formed. Therefore, an electric separation region between pixel electrodes in which the domain phenomenon is easily generated, is formed over a source electrode, for example, and the domain phenomenon caused by the curve of electric force lines is interrupted by a source electrode.

Because of this, it is possible to propose a liquid crystal display device in which a domain phenomenon is not easily generated, and if the domain phenomenon is generated, it is hard to be observed. As a result, in comparison with the conventional liquid crystal display device, contrast characteristics and angle of visibility characteristics of a liquid crystal display device of the present invention is improved.



## 4. Brief Description of the Drawings

Fig. 1(A) and Fig. 1(B) show a plan view and a cross sectional view of principal portions used for an explanation of a liquid crystal display device of the invention.

Fig. 2 shows a cross section of a principal portion used for an explanation of a liquid cyrstal display device of the present inveiont, and a cross section of one part of a common electrode substrate.

Fig. 3 to Fig. 5 are used for an explanation of a convenitonal liquid cyrstal display device, and Fig. 3 and Fig. 4 are a plan view and a cross sesctional view showing one part of a pixel electrode substrate, and Fig. 5 is a cross sectional view showing one part of a liquid crystal display device.

Fig. 6 is used for an explanation of a prior art and this invention.

- 11 ... data electrode (source electrode)
- 13 ... scanning electrode (gate electrode)
- 15 ... switching element
- 17 ... drain electrode
- 23 ... gate insulating film
- 25 ... amorphous silicon
- 51, 51a, 51b ... pixel electrode
- 53... contact hole
- 55 ... electric separation region between pixel electrodes
- 57, 61 ... insulating layer having a flat surface

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.